

京女まち歩き オープンデータソン

京都女子大学図書館司書課程 桂まに子研究室

東山で4年間を過ごす大学生が地域を知り、正しく発信する学びのスタイル
インターネット上に卒業後も見える形で残していくプロジェクト

目的

本学が所属する京都・東山には魅力的な文化情報資源が豊富に存在する。既に有名なものがある一方で、ローカルに留まったままの状態でも埋もれているものがあるのも現実である。東山で4年間を過ごす学生たちが、地域に興味を持ち、地域について調べて発信した情報を卒業後どこにも見える形で残していく(オープンデータ)ことを目指す。

まち歩きオープンデータソン当日は、当該エリアに関連する歴史や文化財、現在の情報を文献やまち歩きを通じて収集し、テキストや画像(Wikipedia)、地図(OpenStreetMap)などの情報メディアを組み合わせてウェブ上で編集・発信していく。

正課外で行うこの学びは、現在の図書館の地域サービスに足りない当該地域の情報を収集・整理して正確に発信する技術力の修得に繋がる。

京女まち歩きオープンデータソン vol.1 ～豊臣秀吉と徳川家康の確執～

日時: 2017年8月6日(日) 10:00-17:00

主催: 京都女子大学「平成29年度学まち推進型連携活動補助事業」(プロジェクト代表: 桂まに子)

協力: オープンデータ京都実践会、京都市東山図書館(資料提供)

場所: 京都女子大学 S校舎306教室

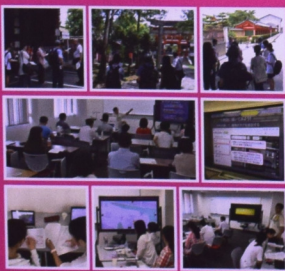
オープンデータソンとは「オープンデータ」と「マラソン」を組み合わせた造語。歴史と文化資源あふれる京都・東山を歩き、地域の情報を「Wikipedia」と「OpenStreetMap」を用いてオープンデータ化していくことを継続的に実践することを目標とするため、オープンデータソンという用語を用いた。

「京都女子大学の正式な地域連携活動のプロジェクトとして開催した最初のオープンデータソン。大学生5名、教員2名、ガイド1名、一般参加9名。午前中にオープンデータ、Wikipedia、OSMのレクチャーを受けた後、前東山区長の案内で大学周辺に残る豊臣秀吉ゆかりの神社や石碑などをめぐった。午後の編集はWikipediaとオープンストリートマップ(OSM)の2班に分かれ、Wikipedia班は京都市図書館の蔵書を用いて京都女子大学、新日吉神社、豊国廟、方広寺、京の大仏、東山区を加筆した。オープンデータ京都実践会のメンバーがWikipediaとOSMの執筆指導に協力した。」

→Wikipedia「プロジェクト:アウトリーチ/ウィキペディアタウン/アーカイブ」より

OpenStreetMap

午前: WikipediaとOpenStreetMapの講師によるレクチャー
午後: ガイドの前東山区長によるまち歩き(約2時間)
大学に戻り、各班に分かれて編集作業と成果報告(約2時間半)

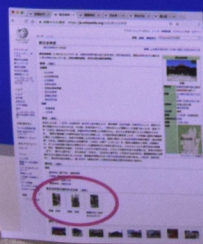


豊国神社
大仏殿跡公園
参道の灯籠14基、手水公衆、草地、観光案内など

京都女子大学 新日吉神社
新図書館、鳥居、狛犬、大石台、すだじい、トイレなど

耳塚
鐘聲、記念碑、草地、樹木
情報掲示板、公衆電話など

Wikipedia



京都女子大学

■ 誤字の訂正、リンクの整備

新日吉神社

■ 新増項目「新日吉神社の境内の文化財」を追加
■ 「記録」資料「記録」資料「記録500〜800年のスタジィ」の写真をアップロード(左下写真)

豊国廟

■ 冒頭の段落に「阿弥陀ヶ崎の中間には秀吉を祀る[[豊国神社]]が創祀されていた<ref>竹下, p.113</ref>」を追加

方広寺

■ 「大仏殿跡地の入り口」の写真をアップロード
■ 「関連項目」に「京の大仏」へのリンクを追加

京の大仏

■ 「大仏殿跡地(方広寺)」の写真をアップロード
■ 「高野の歴史」に「大仏殿の台座があったと考えられる場所は、大仏殿跡地として整備されている。」を追加

東山区

■ 「馬町 空襲の地」の写真をアップロード
■ 「歴史」に「[[1945年]](昭和20年) - 馬町地区が[[空襲]]に襲われる[[京都空襲|馬町空襲]]」を追加

次回 - 日時: 2018年2月3日(土) / 場所: 金剛寺(東山三条)

第19回図書館総合展 2017年11月7-9日 於パシフィコ横浜